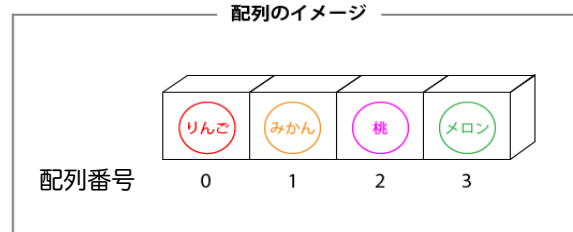


1 配列について知ろう。

配列とは・・・同じ種類のデータを複数含んだ変数のこと

例) 果物が 4 個入った配列 a がある場合、3 個目に入っている果物は、

a[2] のようにして参照する。この場合の要素数は 4。

**超重要**

配列番号を添字といいます！問題の指示は主に 2 つです。

必ず読んで確認してください

①配列の添字は 0 から始まるものとする

②配列の添字は 1 から始まるものとする

練習 1 配列を書いていこう。

```
ten=[50,80,90,100]
```

```
print(ten[2])
```

配列の書き方について

- ・ a[] の中に書いていきます。
- ・ a は配列名なので何でもかまいません。

練習 2 練習 1 を順番に表示されるようにしよう

```
ten=[50,80,90,100]
```

```
for i in range(0,4):  
    print(ten[i])
```

- 終わるのは添字が 0 から始まり 2 まで
- 順番にトレースすると

繰り返す回数	i の値	出てくる配列
0 回目		
1 回目		
2 回目		
3 回目		

練習 3 ten の中で最高点を探します

```
ten=[50,80,90,100]
```

```
saikou=0
```

```
for i in range(0,4):
```

```
    if ten[i]>=saikou:
```

```
print(saikou)
```

このプログラムについて

- ・ saikou の初期値は高すぎると配列に入っている数字がその上をいかない可能性があるため 0 か -1 に設定する or 配列の最初の数字(50)を基準にする

練習 4 ten の中で最低点を探します。

```
ten=[50,80,90,100]
saikou=0
```

```
saitei=ten[0]
```

```
for i in range(0,4):
```

```
    if ten[i]>=saikou:
        | saikou=ten[i]
```

```
    elif ten[i]<=saitei
```

```
print(saikou,saitei)
```

このプログラムについて

- ・ saitei の初期値は低すぎると配列に入っている数字がその下をいかない可能性があるので 999 などありえないほど高い数字に設定する or 配列の最初の数字(50)を基準にする

練習 5 最高点の場所を探します。

```
ten=[50,80,90,100]
saikou=0
```

```
saitei=ten[0]
```

```
n=-1
```

```
for i in range(0,4):
```

```
    if ten[i]>=saikou:
        saikou=ten[i]
```

```
    elif ten[i]<=saitei
        saitei=ten[i]
```

```
print(saikou,saitei)
```

```
print(n,"番目で発見")
```

このプログラムについて

- ・ n は最高点が入っている場所を格納するこれも初期値は高すぎると配列に入っている数字がその上をいかない可能性があるので 0 か -1 に設定する